S&H 株式会社 誠和。　もっと魅力的、もっと夢のある、新しい農業社会づくり。

トマトだより
第 66 便
2013 年 7 月 16 日

ロックウール

【栽培ノート：2013 年 6 月 6 日～7 月 5 日】
＜播種：2012 年 7 月 25 日　定植：8 月 31 日＞

［生育状況（2013 年 7 月 5 日現在、写真 1-2）］
麗容
　第 30～31 花房上で摘心
　第 27～28 花房収穫中
CF 桃太郎はるか
　第 32～33 花房上で摘心
　第 29～30 花房収穫中
摘心（6 月 17 日～21 日）

写真 1　摘心後の株上部

［定期的な作業］
　誘引、腋芽取り、摘花、摘葉、吊りおろし
　（週 1 回）
　収穫（週 3 回）
　生育調査（週 1 回）

写真 2　果実肥大状況

樽

【栽培ノート：2013 年 6 月 6 日～7 月 5 日】
＜播種日：2012 年 11 月 20 日、定植：1 月 11 日＞

［生育状況（2013 年 7 月 5 日現在）］
　第 9～10 花房　収穫
　6 月 21 日　栽培終了

栽培システムユニットのメンテナンス

いつも弊社製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。
ＲＷユニット・ナイヤガラユニット・樽・イチゴステーションをより長く安心してご使用して頂く為には、日頃の点検やメンテナンスを行うことが非常に有効な手段となります。特にシーズン初め・シーズン中・シーズン終わりなど定期的に点検や清掃を行なうことによって数々のメリットがあります。
例として、
・故障が発生している場合、大きなトラブルになる前に対処できます。
・故障の兆候がある（いつもと違う）場合など早期に発見することができます。
・ユニット廻りを清潔に保つことによって、病原菌やカビ発生の防止、肥料成分の拭き取りなどによって、錆の発生を極力抑え装置を長持ちさせることができます。

皆さんが日頃使用されている自動車を思い浮かべてください。自動車を走らせるには、車検を受ける必要があります。定期点検を受けています。洗車もします。
タイヤ交換もします。毎日乗っていれば「いつもと違う」と気づくことができます。
ＲＷユニット・ナイヤガラユニット・樽・いちごステーションも同じです。
　適正な給液管理を行なうには、点検、お手入れ、消耗品の交換が必要となります。
それぞれの装置に付属している取扱説明書やメンテナンスマニュアルには、日常点検やお手入れ方法が必ず記載されていますのでもう一度、目を通して見てください。
　また、シーズン初めのメンテナンスなど有償で承ることも行なっておりますので、お近くの販売店や最寄りの弊社営業所までご相談ください。

見学申し込み、最新の農場の状況は下の関連リンクより…

株式会社誠和のホームページをご覧下さい。
「農場の風」にて誠和小金井工場の農場の情報を発信中。
http://www.seiwa-ltd.jp